



明日があるさ通信

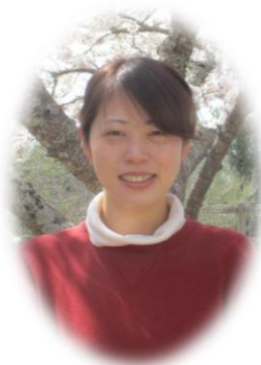
さくらが丘子どもセンター
放課後児童クラブ便り
令和 4年 11月 2日 No.8

「日本人の誇り」

11・12月の予定

- 11月14日(月) 学習発表会振替休日
- 12月26日(月) クリスマス会
- 12月26日(月)～1月9日(日) 冬休み
- 12月29日(木)～1月3日(火) 年末年始のため休所

さくらが丘子どもセンター職員の むかしばなし



なかにし さかり
中西 沙由里

《たくさんの魅力が詰まった通学路。》

私が小学校1,2年の時、団地内に小学校がなかったため、通学時間に片道40～50分かかっていました。そのため、毎朝早起きをしてきょうだいと一緒に団地の坂道を下り、車通りの多い横断歩道や踏切を渡り、裏道に入ってひたすら歩いて通っていました。長い道のりですが、当時の私にとってその通学路はたくさんの魅力が詰まっていた。

通学路の途中にある小さな池に住み着いていたカメに遭遇したらいいことがあるというジンクスを聞いてひたすら待ったり、帰るときに道端の草花を摘んで草花あそびを楽しんでなど…。長い道のりの中でも楽しいあそびを見つけてきょうだいや友だちと歩いたことがいい思い出だと感じます。

3年生からは団地内に新しく小学校ができたため、通学時間は10分以内になりましたが、その通学路でもたくさんの魅力を見つけて通っていた小学生時代でした。

ただ一つ。通学時間が短くなり、朝が弱くなったことも惜しい思い出です…。

おしらせ・おねがい

○11/14(月)は桜が丘小学校学習発表会振替休日です。この日に飯盒炊飯と豚汁のクッキングを計画しています。登所される方は、一人につき1/2合の米とおかずのみの弁当とおやつ(100円まで)を持参してください。コロナの関係でクッキングを自粛する場合、一斉メールと掲示でお知らせします。その場合、当日の弁当にはご飯を入れてきてください。お米は返却します。欠席される場合はGoogleフォームで送信をしてください。

○今年度より、欠席・連絡をGoogleフォームで行っています。当日、子どもセンターを欠席する場合は必ず下校時間の30分前までに回答の送信を行ってください。こどもの安全のため、ご協力をお願いします。

11月になり、戸外の気温がぐっと冷えてくる頃になると、山々の紅葉が目にも美しく映えるようになってきます。今は紅葉も、11月半ばくらいが最もきれいになるようです。岡山では山も多く、自然の豊かさにいつも心が癒やされるような気がしています。

私ごとですが、私の家族は海外へもいろいろと行ったことがあるので、時々日本と異なる様子を聞き、認識を新たにすることがあります。少し前になりますが、日本の話題で外国の人を大きく驚かせたことがありました。それは、東日本大震災に関するニュースです。

大災害で、民家も店も、影も形もないくらい被害を受け、店にある商品も水や泥をかぶって売り物になりませんでした。それでも、使えるものや食べられるものがあったとき、日本人の行動が世界中をあとと言わせたのでした。

基本的に海外では、災害や非常時になると、暴動や略奪が起こるの不思議ではありません。皆が店を襲って商品を奪っていくのはよくある光景のようです。ところが、日本人はそんな災害の後、誰もいない店の商品を自分が持って帰るとき、お金を店の中の箱などに入れて帰りました。また、かろうじて店を開けた所には、日本人がきちんと行列をなして順番を待っていました。そして、被災地の多くのがれきからは、たくさんの現金や金庫が発見されましたが、それらは次々と市役所に届けられたというのです。そんなことはあり得ない、と世界中の人が驚いたのです。

日本人にとっては、どちらかと言えば当たり前前の行動が、世界の中では大きな驚きを持って受けとめられたのです。それは、日本人の心の中にある道徳性の高さであり、私たちが相手を思いやる気持ちを根底には持っている民族だからでしょう。

落とし物をして、そのものが帰ってくるのは、日本以外では考えられません。そんな日本人のすばらしさを、私たちは子どもたちや次の世代にきちんと伝えていかななくてはならないと、近頃は感じるようになってきました。

自分に自信がなくなったり、悩みで上を見られなくなったりすることもあります。人間関係の悩みは、いつも尽きることがなく、絶えず私たちを下へ下へと引っ張っていきます。そんなとき、私たちは世界に誇ることでできる日本人なんだから、とちょっと胸を張って生きていってもいいのではないのでしょうか。

どんな店に行っても水が無料で飲める国。どこに行ってもトイレにはトイレットペーパーがある不思議な国。落とし物をしたら届けるのが普通と思う国。誰かが悩んでいた自分より気にしてしまう人が多い国。自己主張が強いのではなく、常に相手を思いやる心を忘れない国。そんなすばらしい国に住むのが、私たち日本人なのです。

胸を張って堂々と生きていきましょう。そして、できたことや、小さな喜びを楽しみながら、日々を笑って過ごすことができれば、それを人は天国というのかもしれない。私の父の時代には、お腹いっぱい食べるのが夢だった。それさえ今の私たちはかなえることができ、豊かな国に住んでいる。本当にしあわせだなあ、と秋晴れのうろこ雲を見ながらつぶやいた一日でした。今日の一杯はまたうまいぞ～！

さくらが丘子どもセンター 所長 杉井 康志

さくらが丘子どもセンターのHPには、下のHPアドレスまたはQRコードよりアクセスできます。

URL: <https://sakuragaokakodomo.okayamakodomokyukai.jp>



放課後の かぼちししき

とよた保育園よりかぼちをいただきました。不思議なかたちに観察をたくさんしていましたよ。



瀬戸高校のお姉さんたちが『いじめをなくそう』の話をしてくださいました。みんな真剣に聞いています。



とよた保育園からかぼちをいただいたり、瀬戸高校生による『いじめをなくそう』の話の聞いたりしました。また、ハロウィンパーティーに向けて帽子やマント、バックなども製作しました。ハロウィン衣装作り講座を自ら企画する子もおり、「まずはここを切るんだよ。」「次は好きなリボンを選んでね。」と教える姿がありました。当日はあんずの家と一緒にハロウィンクイズラリーを楽しみ、おかしと職員特製パンプキンポタージュをいただきました。気候もだんだん涼しくなり、この時期にしかできないことをこどもたちと楽しんでいきたいと思います。



将棋の駒を箱のふちへのせています。すごい集中力！

おやつ後は学習時間。集中して宿題に取り組んでいます。



お人形作りをしています。毛糸やリボンを使ってかわいく仕上げています。

職員特製のかぼちポタージュいただきます！たくさんおかわりをしていました。



キャンディーバックを
作成中！上手にできるかな？



魔女の帽子で仮装！
それぞれオリジナルの帽子をかぶっています。



クイズの答えを集めたら
“あの言葉”になります。お菓子をもらうために全問正解できるかな？



ハロウィンパーティーの
最後はダンス！ノリノリなこどもたちでした。



成長記録

今年度のおそぼう夜は秋祭りを開催しました。スタンプラリーで使うカードや消しゴミハンコを作ったり、看板や商品を作ったりとさまざまなお店の準備をこどもたちと一緒にいき、作り上げました。自分たちの行事を自分たちの力で作り上げる姿がステキです。今回も支援員お手製のカレーを食べたこどもたちの笑顔がとても印象的でした。最後は運動会で踊ったダンスを踊り楽しいひと時を過ごしました。これからもこどもたちと一緒に楽しい行事を開催していきたいです。

